

サーツ・シンポジウムのご案内

第一回 「建築の長寿命化に向けて」

(建築技術教育普及センター普及助成事業)

開催趣旨

現在、「建築ストックの活用」が建築分野の大きなテーマとして取り上げられ、建物の長寿命化への様々な方策が推進されています。

昨年度、「建物の長寿命を考える」をテーマに建物の維持・再生の課題を考察しましたが、本年度はこのテーマを更に拡大し、「資産管理」、「資産価値の保全」という視点からも建築ストックの活用を考察しようとするものです。建築技術者のみならず、広く不動産の運営・管理に関心ある方々のご参加をお待ちしております。

主催 NPO法人建築技術支援協会 〒113-0033 東京都文京区本郷3-43-16 成田ビル7F
(問合せ先 03-5689-2911 <http://www.psats.or.jp>)

参加申込 <http://ws.formzu.net/fgen/S52697288>
(Ctrlキーを押しながら上記URLをクリックすると、申し込み用紙が表示されます)

参加費 無料

課題：「建築主の責任と技術者の役割」

日時：平成24年3月7日(水) 13:20 ~ 17:00

会場：3331Arts Chiyoda

(東京都千代田区外神田6丁目11-14, 東京メトロ末広町下車5分)

司会・進行：建築技術支援協会

13:20~14:10

基調講演：内田祥哉 東京大学教授名誉教授

「建築主の責任と技術者の役割について考えていること」

14:10~14:50

講演：建築主候補・瀬川昌輝 (株)昌平不動産研究所代表

「LC建物の考え方からみた長寿命化の課題(建築主としての不動産活用)」

休憩 10分

15:00~15:40

清水義次 3331 Arts Chiyoda マネージメントディレクター

「まち・エリアマーケティングに基づく不動産活用」

15:40~16:20

斉藤広子 明海大学不動産学部教授 「ストック活用を支える不動産学」

16:20~17:00

パネルディスカッション(PD),まとめ

見学会：閉会后, 3331 Arts Chiyoda見学会(自由参加)

会場案内

